

京都大学デザインスクール 主催
スプリングデザインスクール

デジタル

デザイン

FABRICATION
×
INTERACTION

ワークショップ

2014年3月15_土 ~ 17_月日 毎日 9:00 ~ 18:00

場所：吉田デザインファブリケーション拠点

2つのテーマの両方でも、片方だけでも参加可能！

DAY1&2 Digital Fabrication & SF

2日間でゼロから映画をつくろう

定員 20名

映像は身近で優れた情報伝達手段ですが、情報を正しく伝える映像を作成するのは容易ではありません。たとえば映画の撮影には、小道具、大道具、衣装や電子機器といったものづくりと、台本作成やカット割り、画面構成などの情報デザインの技法が必要になります。

「Digital Fabrication & SF ワークショップ」では、実際に参加者が短編映画をゼロから作成することで、デジタル時代のものづくりと情報のデザインについて体感し、学ぶことができます。参加者は2日間のチームワークで、星新一の短編SF小説をもとに5分間の映画を撮影します。撮影に用いる小道具などの舞台美術類、台本や絵コンテなどは、すべてその場で自分たちで作成します。

講師：大島 裕明、水野 大二郎

(京都大学デザインスクール、情報学研究科)

DAY3 AR. Drone Contest

ヘリコプターを意のままに操ろう

定員 20名

プログラムは計算機の中だけのものではありません。例えば Amazon は、無人ヘリコプターによる商品輸送を開始しようとしています。本ワークショップでは、多彩なセンサを備えたヘリコプター AR. Drone を題材に、自動制御や画像処理といった、最先端の情報技術に触れ、未来の社会を動かす情報技術について体感することができます。

「AR. Drone コンテスト」では、参加者がチームを組み、決められたコースを「速く」そして「正確に」飛ぶためのプログラミングを行います。チームでの戦略決定、実装、評価を繰り返すことで、デジタルと実世界のインタラクションについて体験しながら学ぶことができます。

講師：佐藤 高史、大島 裕明、Christian Nitschke、

廣本 正之、南 裕樹

(京都大学デザインスクール、情報学研究科)

申し込み

<http://www.dl.kuis.kyoto-u.ac.jp/ddws/>

問合せ先：ddws@design.kyoto-u.ac.jp



デザイン学大学院連携プログラムでは、3月15・16・17日の3日間にわたって、デジタルデザインワークショップを開催します。ワークショップは2部構成で、どちらか一方、または両方への参加が可能です。

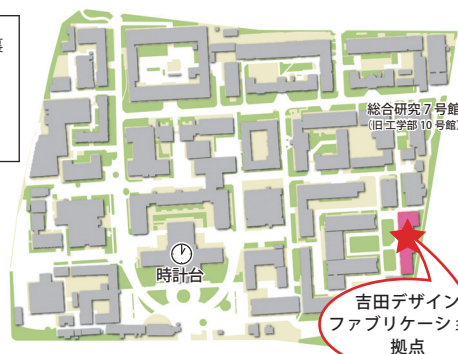
どちらのワークショップでも、デザイン学大学院連携プログラムで学ぶ「デザイン思考」の一部を楽しみながら実習できます。

全学生が参加可能ですが、特に大学院進学予定の学部生の参加を歓迎します。

アクセス

吉田キャンパス 本部構内 工学部 研究実験棟
「吉田デザインファブリケーション拠点」

総合研究7号館裏
研究実験棟最北
(向かって一番左)
紺色の扉が目印



DAY1&2 Digital Fabrication & SF

映画撮影を通してデザインを学ぶ

映画には、必要な情報を視聴者に正しく伝えるためのデザインがたくさん詰まっています。物語をわかりやすく整理した台本や絵コンテ、状況を表現するための大道具や衣装などの舞台美術、強調したいものや雰囲気や画面を表す構図や特殊効果、撮影や編集に至るまで工夫が凝らされています。参加者は、映画撮影という情報を伝える現場を通して、情報デザインを学ぶことができます。

最新のデジタルファブリケーションを体験する

映画撮影には、様々なマテリアルへの様々な加工が不可欠です。たとえば宇宙船内を表現するには、大きなコックピットや点滅する計器、宇宙服や星空などが必要です。

本ワークショップでは、最新鋭のデジタルファブリケーション機器を用いて、これらを短時間で作成します。実際にレーザーカッターや3Dプリンタ、3Dプロッタ、カッティングプロッタ、テキスタイルプリンタなどを操作、体験することができます。また電子工作による電子小物の作成や、デジタル画像の作成、PC上での映像編集など、デジタルなデザインスキルについても学ぶことができます。

ゲスト講師陣

ファブラボ仙台、ファブラボ鎌倉、ファブラボ渋谷、ファブラボ北加賀屋など、全国から様々な分野のものづくりのプロフェッショナルにお越しいただきます。

DAY3 AR. Drone Contest

午前の部：はじめての AR. Drone

上昇下降、移動、ARマーカの認識といった、AR. Droneの基本的な操作方法を学びます。開発は Processing というプログラミング言語で行いますが、Processing 未経験の人やプログラミングが苦手な人でも問題ありません。現実世界を動かすプログラムを体験しましょう。

午後の部：AR. Drone コンテスト

2～3人でチームを組み、チーム対抗レースに参加します。決められたコースを、ドローンが速く、そして正確に飛行できるようにプログラムを作成し、優勝を目指しましょう。もしかしたら、優勝賞品もあるかも？

Schedule

1月末日 早期申し込み締め切り

3月7日 DAY 1&2 + DAY 3 共通キックオフ

※ 13:30 - 15:00 参加自由
吉田デザインファブリケーション拠点の設備を
ひとあし先に体験できます。

3月15日
3月16日 DAY 1&2「Digital Fab & SF」ワークショップ

3月17日 DAY 3「AR. Drone Contest」ワークショップ

申し込み

<http://www.dl.kuis.kyoto-u.ac.jp/ddws/>

アクセス

